

同居するので、実家の内装をリフォーム！vol.2

安芸郡M様邸

前回、春号に水廻り工事を紹介しましたM様邸。今回は部屋の改装工事を紹介します。

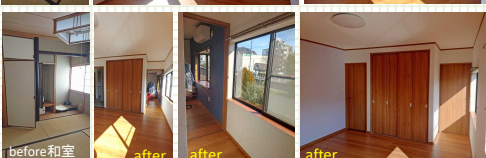
寝室用に8畳の和室を洋室に変え、隣接する8畳洋間と壁の一部を取り除き、そのまま行き来できるようにしました。



【昔ながらの8畳の洋室が、オシャレリビングに変身！】
壁1面のみ、デニム模様の壁紙を貼りました。ブルーが引き立って、とてもカッコイイです。
向かい面のクローゼットの奥壁にもデザイン違いの壁紙を貼りました。扉が開けっ放しでもおたくなく、一体感が出て、部屋の一部のように感じます。もちろん、ビックルな色ですが、落ち着く色なんです。いつもここであついでいらさるそうです。



【8畳の和室は、寝室に変身！】
この部屋も、壁1面のみ、ラベンダー色の壁紙を貼りました。
寝室には淡い色を持ってくるとぐっすり眠れそうです。
押入・仏間・床の間があった面はクローゼットと、一部壁を取り除き、寝室を行き来できるようにしました。
もともと日当たりがいいお部屋だったので、壁色が変わっただけで、もっと明るくなりました。



クローゼットの扉は、引違い開閉したり、折れ戸開閉したりできる万葉扉です。クローゼットの中もラベンダー色の壁紙を貼りました。



以前あったタンスは廃棄して、ハイバ付のクローゼットランガー棚を置くことで大容量の収納スペース確保だけでなく、部屋全体の統一感も出ました。
ここには、カーブのユニフォームなど家族趣味のものを収納されるそうです。

大好評 タッチレス蛇口一体型浄水器LC 受注停止中です

前回の瓦版に、タカギのタッチレス蛇口一体型浄水器のチラシを同封しておりましたが、ご覧いただきましたでしょうか？ 今年の4月に発売開始のセンサー付き『LC』ですが、発売前から予約が殺到し、発売してから大好評で発売から3ヶ月経った現在、受注停止となっております。センサー付きでない『LC』、またはタッチレスでない蛇口は購入可能です。

今まで、お店で買っていた飲み水。これからは、家のキッチン蛇口から出るお水を飲んでもいいんです

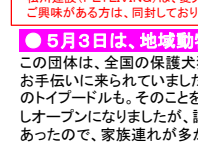
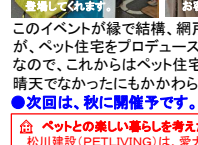
廿日市市T様邸
今まで、飲むお水を購入していたT様から、「一つは蛇口から原水と浄水が出来るのを探していたから、付けたい！」とすぐに連絡がありました。連絡当初はタッチレスの『LC』を付けたいとのことでしたが、シンク周りを歩かねばならないセンサーが反応しないが悩まされていました。
調べると、センサーは、よほど近づかないと反応しません。が、熱に反応するため人間の手だけでなく、ペットの体温にも近づく反応することがあります。また、すぐに流水が止まればいいのですが、自動で止まるまでには、約5分かかるとのこと。5分間も水が流れっぱなしなんて、それは困ります。そんなアクシデントを防ぐために止水レバーがあります。外出前に、レバーを「止」に回しておけば何かに反応して水が流れ出すことはありません。

さて、T様ですが、数種類のサンプルを見比べられて、最終的にタッチレスではなく、同じ時期に発売されたシンプルデザイン『LS』を選ばれました。今までの蛇口からスリムになり、スタイリッシュで、かっこいいです！ハンドシャワーも付いて掃除にも便利です。浄水カートリッジは定期的にご自宅へ届けられます。交換は、約1時間！簡単工事でキッチン水栓が便利に



takegi
センサー無し
『LC』
¥46,000円(工事費別添)

カートリッジ交換も簡単

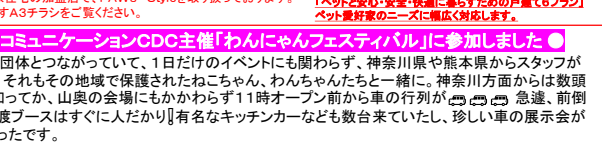
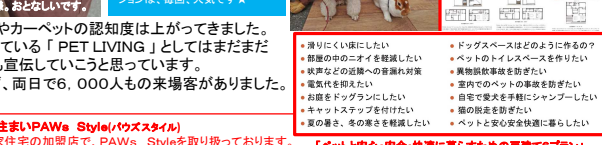


●4月23日・24日「DOG GR&TING®」in LECTに参加しました●

今回は、破れない網戸、滑りにくいカーペット、ペットオリジナルグッズに加えて、ペット専用バス(ステップ)と除菌・防臭効果のナチュラル銀イオン水も展示しました。

今回6回目となるこのイベントになりますが、これまでに破れない網戸、滑りにくいカーペット、ペットグッズをご購入いただいたお客様の再来店や毎回、写真撮影を楽しみに来られるお客様など知り合いが少しずつ増えてきました。

また2日間でもたくさんの犬種のわんちゃんたちを見ることができました。チワワ、トイプードル、フレンチブルドッグなどの小中型犬だけでなく、ゴールデンリバー、ボルゾイ、ラブラドル、ハスキー、スタンダードプードル、パニーニズなど大型犬も回を重ねるたび、多くなってます。同じ犬種が集まると見ごたえあります。あと、ねこちゃん、ミニアキアット、うさぎなども遊びに来てくれました。ペットたちを見に来るだけでも楽しいですよ。



このイベントが縁で結構、網戸やカーペットの認知度は上がってきました。が、ペット住宅をプロデュースしている「PET LIVING」としてはまだなので、これからはペット住宅も宣伝していこうと思っています。
晴天であったにもかかわらず、両日で6,000人もの来場客がありました。
●今回は、秋に開催予定です。

●ペットの新しい暮らしを考えた住まいPAW& Style(パウススタイル)
松川建設(PET LIVING)は、愛犬家住宅の加盟店で、PAW& Styleを取り扱っております。
ご興味のある方は、同封しておりますA3チラシをご覧ください。

●5月3日は、地域動物物コミュニケーションCDG主催「わんにゃんフェスティバル」に参加しました●

この団体は、全国の保護犬猫団体とつながっていて、1日だけのイベントにも関わらず、神奈川県や熊本県からスタッフがお手伝いに来ていました。それもその地域で保護されたわんちゃん、わんちゃんたちと一緒に。神奈川県からは、数頭のトイプードルも。そのことを知って、山奥の会場にもかかわらず11時オープン前から車の行列が。急遽、前倒しオープンになりましたが、譲渡ブースはすぐに入込み有名キッチンカーなども数台来ていたし、珍しい車の展示会があったので、家族連れが多かったです。

この日は、TSSの取材クルーも来ていて、夕方のニュースで流れました。https://www.fnn.jp/articles/-/355563

愛ある新しい家族のもとへ行けたらいいと思います。「飼いたいんだけど、私の方が見てもらえないといけないからね〜」とつぶやきながら手押し車押して去っていったおばあちゃんには驚きました。でも、このおばあちゃんには状況がよくわかっていらしゃいます。飼うことが難しくなったら、自分でペットの後継者を見つけないといけませんから譲渡会に参加すると、勉強になります。



※許可なくこの記事の転載・コピーを禁止します